



## あなたの善意 届けました…

### 「派遣切り」労働者支援募金 = 40730円

昨年未から、派遣や期間工として働いてきた労働者が次々と解雇され、住まいまで奪われる事態が全国で起きています。マスコミは東京日比谷公園での「年越派遣村」を大きく報道しましたが、現在も事態は続いています。

愛知では、トヨタをはじめ企業から解雇され行き場を失った人たちが、名古屋の中村区役所に毎日100人も詰めかけています。

日本共産党名古屋・南西地区委員会は、労働組合や新婦人の会の人たちとともに毎日炊き出しを行って支援活動を続けています。

24日に行った江南市の日本共産党演説会では、八田ひろ子比例予定候補が、この中村区役所での支援活動で、住まいや生活保護の相談にのるとともに、「普通にまじめに働いてきた労働者」が突然解雇された実態と企業の理不尽さを怒りを込めて語りました。

演説会の最後に、この活動を支援する募金を呼びかけたところ28815円の募金が寄せられました。

また25日に江南団地で行われた日本共産党北部後援会主催のもちつき大会では11915円の募金が寄せられました。

28日にはこの募金と寄付された銀杏、採りたての大根を積んで、森・後藤さんが南西地区委員会に届け、現地ボランティアの皆さんとともに、おにぎりやトン汁を持って中村区役所に行ってきた。ご協力ありがとうございました。

## 無料の妊婦健康診査、2月から 10回→14回に拡大



江南市は妊婦健康診査を一〇回まで無料にしています。

昨年秋には新婦人の会などが、江南市などに無料健康診査の拡大を要望していました。

国は、一四回までが望ましいとの見解を通告などを出していましたが、財政的な裏付けはありませんでした。

今回、緊急経済対策の一環として、一四回の妊婦健康診査の九回分を国が二分の一負担し、五回分を交付税で措置するとしたことを受けて、江南市は二月から一四回まで無料とすることを決めました。

すでに一〇回分の受診票を受け取っている方についても追加で四回分が送られます。

詳しいことは、保健センターに問い合わせてください。また保健センターのホームページをご覧ください。

### 緊急経済対策として

#### 江南市が臨時職員を募集

景気の悪化で解雇された人たちを支援するために江南市も年明けに一〇名の臨時職員を募集しました。応募は外国人のみ九名ありましたが、採用されたのは四名にとどまっています。

外国人の場合「日本語が話せない」と採用が難しいという問題があります。

また募集要件の中に「生計の中心者」という規定があり、夫がいると妻は申請もできません。しかし夫も週に2〜3日しか仕事がない家庭もあり、実態に即して対応してほしいと要望しました。

失業や労働日数が減って収入が極端に落ち込んだ家庭では、家賃や保育料、学童保育、学校の費用も支払いが困難になってくるなど様々な問題が起きてきます。

困ったことはまず相談してください。

相談は

市議員 森ケイ子 電話 57・2753

東よしき 電話 54・7977

または お近くの日本共産党員へ  
遠慮せず気軽に声をかけてください。